

平成 29 年度 RJE3 プログラム「共同修了証」授与コース 参加者募集要項

日露共同教育プログラムである RJE3 プログラムは、本学と極東ロシア 5 協定校で開講する「準備科目」「基礎科目」「専門科目」「発展科目」の 4 段階の教育カリキュラムを学生の能力に応じて受講することで、極東・北極圏で活躍が期待される専門家を育成します。

「共同修了証」授与コースは、極東・北極圏地域における分野横断的な基礎知識を修得した「基礎科目」修了生を対象としています。専門性をもっと深めたい基礎科目修了生には、次なるステップとして、単位取得を目的とした極東ロシアの大学への留学が準備されています。ロシア側の各大学の特長を活かした専門性の高い科目（専門科目）の受講に加え、論文指導・インターンシップ（発展科目）を合わせて履修することができます。ロシア留学における使用言語は、英語を基本としますが、科目によってはロシア語も対象となります。

ロシア留学からの帰国後、所定の基準を満たすと、RJE3 プログラムを修了した証として、日露の指導教員の共同審査による「RJE3 共同修了証」が授与されます。

<平成 29 年度 RJE3 プログラム「専門科目」「発展科目」内容>

「専門科目」「発展科目」の受講は、短期と長期のロシア留学により実施されます。

専門科目	ロシア側大学の各大学院で開講されている専門性の高い科目を研究テーマにあわせて履修します。受講内容は渡航期間や留学先により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
発展科目	<p>これまでの研修過程において得た知識を生かし、下記のうち 1 つを実践します。</p> <p>①極東・北極圏関連の自治体・企業でのインターンシップ ②日露教員による論文指導</p> <p>本学の大学院共通授業科目「RJE3 特別演習」を履修登録してください。</p>

留学先となる極東ロシアの協定校は下記の 5 校です。

学校名	所在地
極東連邦大学	ウラジオストク
北東連邦大学	ヤクーツク
イルクーツク国立大学	イルクーツク
サハリン国立大学	ユジノサハリンスク
太平洋国立大学	ハバロフスク

<募集時期>

短期留学 (3 ヶ月以内)	内容によって異なります。募集時に確認してください。
長期留学 (3 ヶ月以上)	大学によって異なります。長期留学応募締切を参考にしてください。

※短期留学の詳細日程はセントラル・オフィスやホームページでご確認ください。

※留学するには RJE3 セントラル・オフィスへの相談後、所属大学院においても留学に関する手続きが必要となります。

<長期留学応募締切>

学校名	所在地	申し込み締切
極東連邦大学	ウラジオストク	2017年3月15日
北東連邦大学	ヤクーツク	2017年5月26日
イルクーツク国立大学	イルクーツク	2017年5月26日
サハリン国立大学	ユジノサハリンスク	2017年5月26日
太平洋国立大学	ハバロフスク	2017年3月15日

※派遣先大学の学期にあわせた長期留学の場合、期間は原則として下記の通りです。

1 学期間の留学：2017年9月～2018年2月

2 学期間の留学：2017年9月～2018年6月

<履修資格>

以下の条件を全て満たすこと

1. 基礎科目を修了している者あるいは平成29年9月までに基礎科目を修了する者。
2. 科目開始時点で北海道大学修士課程または博士課程に在籍していること。
3. RJE3 プログラムの課題（環境評価・文化的多様性・土壌と生産・地域資源開発・防災管理）に興味を持ち、将来上記の課題解決に貢献する意欲があること。
4. 前年度（前年度の成績がない場合は前学期）の成績評価係数（GPA）が、原則として
2.00/3.00以上であること（GPAの計算方法は、下記枠内を参照）。

成績評価	秀	優	良	可	不可
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

注意) 履修した授業について単位制を採らない場合は、科目数をすべて単位数に置き換えて算出すること。なお、GPA対象科目のみの成績評価係数を計算すること。

5. 研修に必要な英語能力を有していること。

（目安）英語：英検準1級、TOEIC 740、TOEFL (ITP/iBT/CBT)：550/80/213、IELTS 5.5

<履修登録方法>

下記書類をRJE3 セントラル・オフィスに上記締切日までに提出してください。

提出書類	提出先
研究計画書 RJE3 ウェブサイトよりダウンロード	RJE3 セントラル・オフィス
※前年度1年間の成績証明書（コピー可） ※英語能力を証明する書類 （英検または申請締切日より2年以内のTOEIC、TOEFL、IELTSなど。持っている者のみ）	

※今年度、新規に基礎科目修了証コースを受講する者は成績証明書と英語能力を証明する書類は提出不要です。

※その他、留学先大学への提出書類については応募後、別途お知らせいたします。

また、所属大学院の教務課に、所定の留学届などの書類を提出してください。

<学生支援>

- ・留学に伴う往復航空券代はRJE3プログラムが負担いたします。
- ・下記条件を満たす方には、ロシア留学時にJASSOより月額7万円の奨学金が支給され
ます。
 - ※北海道大学の大学院生であること。
 - ※前年度（前年度の成績がない場合は前学期）の成績評価係数（GPA）が、上記計算式
で原則として2.30/3.00以上であること（2.30に満たない方は一度ご相談くださ
い）。
 - ※日本国籍を有していること（または日本への永住が許可されていること）。
 - ※経済的理由により自費のみでの採択プログラムが困難であること。
 - ※帰国時に規定の報告書と必要書類を提出できること。
 - ※今後RJE3プログラム主催の交流会、報告会などに参加すること。

<その他>

- ・基礎科目をまだ修了していない学生は、平成29年度の基礎科目（概論・実習）を必ず履
修してください。受講に関しては、「基礎科目修了証授与コース」の募集要項をよく読ん
でください。
- ・現地での研修内容により別途参加費を徴収される場合があります。
- ・ロシア留学の際はRJE3セントラル・オフィスが指定する海外旅行保険加入、危機管理保
険加入が必須です（自己負担）。

【申請場所・問合わせ先】

国際連携機構2階 RJE3プログラム・セントラルオフィス
担当：鈴木、虻川
内線：8143 E-mail: RJE-3@oia.hokudai.ac.jp
ホームページ：<http://rje3.oia.hokudai.ac.jp/>